

学会記事

【例会報告】

第3回(2009年2月21日 於:筑波大学つくばキャンパス,参加者74名)

発表者および演題

渡辺理絵(学振特別研究員(PD),筑波大):東アジアの天然痘常在地域における流行プロセス

根田克彦(奈良教育大):イギリスの小売立地政策とアーバンツーリズム

上記2名による報告が行われた。

第4回(2009年4月23日 於:筑波大学つくばキャンパス,参加者57名)

発表者および演題

湯澤規子(筑波大):在来産業における小規模家族経営の役割-女性のはたらきに関する考察を中心として-
上記1名による報告が行われた。

【編集委員会からのお知らせ】

次号第2巻第2号は2009年12月20日に発行を予定しております。第2巻第2号の原稿については2009年8月末日まで、それ以降の原稿につきましても随時受け付けております。

本誌では、論説、展望、研究ノート、調査報告ともにボリュームのあるものを書けるようになっております。内容は最新の論争から時事性、トピック性の高いテーマ、丹念な調査に基づく活きのよい事例研究、授業実践など幅広く受け付けております。また、昨年度末に提出された修士論文や卒業論文、実習報告で、単位認定の基準にとどめておくには勿体ないものなどのご投稿も歓迎いたします。会員皆様の活発な寄稿をお待ちしております。投稿規程や執筆要綱につきましては本会HP、もしくは第1巻2号をご覧ください。

本学会の活動を幅広く認知してもらうために、会員の皆様の大学研究室や大学・高校の図書館におきまして、会誌『地理空間』の定期購読を是非ご検討のほどお願いいたします。ご購入いただける場合には、地理空間学会事務局(geospace@geoenv.tsukuba.ac.jp)までお知らせください。

【新入会員】(会員数:226人,2009年5月9日)

飯島 智史(筑波大・院)

池田真利子(筑波大・院)

伊藤 文彬(筑波大・院)

曾我 俊生(筑波大・院)

遠藤貴美子(筑波大・院)

津田 憲吾(筑波大・院)

加賀美雅弘(東京学芸大)

中牧 正寿(筑波大・院)

栗林 賢(筑波大・院)

橋本 操(筑波大・院)

齋藤 讓司(筑波大・院)

福田 綾(筑波大・院)

笹川 啓(国土交通省国土地理院)

渡辺 理絵(学振特別研究員(PD)・筑波大)

【訂正・お詫び】

本誌1巻2号に次のような誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

・45頁

誤：A Geographical Approach towards the Sustainable Relationship between world
Heritage Site and Tourism

正：A Geographical Approach towards the Sustainable Relationship between world
Heritage Site and Tourism

TANNO Akihiko

Nara University of Education